

穂高幼稚園の「みーつけた！」

穂高幼稚園では代々、大切にしている「3つの灯」があります。その一つ「夏の夜の集い」 第一部の屋台が开店します！園庭に色々なコーナーができました。
お祭りの雰囲気いっぱいの中、太鼓の合図で始まります！



行列のできる“かき氷屋さん”は年長さんが開いています。
「何味にしようかな・・・」



「いらっしゃい〜！」
「冷たくておいしいよ」



「落とさないようにね・・・」



「何味がいいですか？」



「冷たいね〜」
「いちご、おいし〜い」



流しボールは、すくえるかな？



流れてきたボールは、
足湯みたい～



「次は、どこに行こうか・・・」



ステージでは歌が始まります！



金魚もいっぱい～～！
「釣れた～～！」





第二部は、3つの灯の一つ。夏の夜に園児たちが作った提灯を灯します。

夕方から親子で参加！園に来る機会が少なくなっているからこそ、夜の幼稚園を灯して観覧型にしてみました。日が落ちるとともに、親子が集まってきました。



子どもたちと作った、ペットボトルのタワーです。光が入るとぐっと輝きます。自分が作ったペットボトル、見つかるかな？



和紙を自分で染めて作った提灯にも灯がともります。



影絵は、子どもたちに大人気！



幼稚園の伝統、すずらん灯も夜を彩ります。



親子で集える行事が少なくなっている中、なんとかできる方法はないかとPTA 役員と相談し模索しながら開催することができました。アイデアいっぱいの「夏の夜の集い」「灯」が灯り大成功！でした。